

市政の動きトピックス

姉妹都市 石川県能登町を支援

「持てる力を使い復興に努める」

かけはし まこと

梯 誠さんを能登町に派遣



令和6年能登半島地震などの復興を支援するため、市職員の梯誠さん（土木技師）を姉妹都市の石川県能登町に派遣しました。派遣は6月1日から1年間。能登町役場で道路橋りょうの復旧・復興業務に従事します。梯さんは「市の代表として、持っている技術を生かし能登の復興に務めたい」と意気込みました。現在、市は梯さんを含め2人の土木技師を長期で同町に派遣しています。

連携協定活動の充実と強化を目指して

東大先端研キャンパスでPR 連携協定自治体マルシェ



5月31日、東京大学先端科学技術研究センター（東京都目黒区）で「連携協定自治体マルシェ」が開催されました。本市は昨年度に引き続き3回目の参加。マルシェは東京大学のオープンキャンパスと同時開催され、オープンキャンパスに来た学生や地域住民、大学職員などに向けて特産品の「ゆずスッパイチップス」や「やみつき梨ダレ」などを販売し、市のPRを行いました。

- 02 市政の動きトピックス
- 03 小林人 山下重稔 さん
- 04 特集／一人ひとりがいつまでも「健幸」で輝けるまちこばやし
健幸こばやし 21（第三次）
- 08 特集／歩いてトクする
こばやし健幸ポイント
- 12 こばやし Topics
- 15 おしらせ
- 18 ハッシン info
- 19 ロバートのコラム／KOBASPONEWS
- 20 教育委員会からのお知らせ
- 21 きずな協働体通信
- 22 手話で話そう！／健幸のまちづくり拠点施設整備つうしん／元気の知恵袋
- 23 図書館からのお知らせ／こばまち便り
- 24 暮らしのカレンダー
- 26 Instagram& 広報こばやし
／文化の足跡
- 27 心の花びら／SUKUSUKU／こすも〜日記

今月の表紙

永久津小・中学校合同「田植え」



表紙は、永久津小学校と永久津中学校が合同で行った田植えの様子です。当日は永久津地区いきいき協議会の協力のもと実施され、小・中学校の児童生徒や同協議会の役員など約50人が参加。植えたもち米は12月に開催する餅つき行事に使用されます。